

学校だより青南



1月号

令和 2 年 1 月 8 日

港区立青南小学校

校長 関 幸治

気 分 ― 新 (字体は UD デジタル教科書体です)

校長 関 幸治

新年あけましておめでとう存じます。皆様お揃いで新年をお迎えのことと思います。今年
は子年「庚子(かのえ)」です。新しい環境へ対応する体制を整える年だといわれます。4月
からは、新しい学習指導要領での教育の取り組みが始まります。青南小学校では、この3学
期にしっかりとした体制づくりを行い、万全の状態で新年度を迎えたいと思います。

本年度も、学校経営方針の中で人間力(学力の向上、社会性の育成、健康な心や体)を高
め、人間関係形成、社会参画、自己実現を育て、認め、励ましていくことを中心として取り
組むこととしました。

学力の向上では、個々の子どもたちが、何を学ぶかを意識し、何を学んだのかを自覚でき
るようにすること、課題解決に向け、「主体的な学び・対話的な学び・深い学びを取り入れて
いくことにしています。年末に行った保護者アンケートを見てみると、「児童がわかりやすく、
一人一人に合った指導がなされ、子どもたちの基礎的な学力が身につけている」87%、「子
どもたちは、意欲的に学習に取り組み、自ら学び考える力がついてきている」が90%とな
っています。「何を知っているか、何ができるか」といった知識や技能、「知っていることや
できることをどう使うか」といった思考力・判断力・表現力、主体的に学習に取り組む態度
の育成はより重要です。いただいた評価は低くありませんが、教員一人一人がこれらの力を
十分にもたせられるように今後も工夫させていきたいと思っています。

社会性の育成では、挨拶を重視し、体験活動を多く取り入れ人とのかかわりから学ばせる
ことを行ってきました。「子どもたちは、学校のきまりや約束を守って生活している」が9
3%、「気持ちのよい挨拶ができ、服装なども身だしなみが整っている」が89%でした。挨
拶は重点として取り組んできたにもかかわらず、100%とならなかったことはとても残念
です。今後もしっかりと取り組んでいきたいと思っています。また、体験活動は、多様な人とか
かわれる貴重な時間です。自分との違いを自覚し認め合える場面をより多くしていきたいと
思います。

健康な心や体では、自己の体力向上に取り組ませること、自尊感情を伸ばすこと、などに
取り組んできました。「子どもたちは、教育活動を通して心と体が成長している」が94%と
なっていました。全教職員一致してさらなる取り組みを工夫していきます。

3学期は次の学年に向け重要な期間となります。子どもたちが大きく飛躍できるように心
がけてまいります。今学期もお力添えをよろしくお願いいたします。

お知らせ

本校の鉄道研究クラブが、JR品川駅の「歩きスマホ防止キャンペーン」に協力していま
す。駅の改札内、自由通路に子どもたちの声が流れています。

期間は3月31日まで 8時から17時の間、5分間隔で放送しています。

《1月行事予定》

- 1日(水) 元日
- 7日(火) 冬季休業日終
- 8日(水) 始業式
B時程
4時間授業
安全指導
- 9日(木) 給食始
書き初め会 5年(1・2校時)
2・6年(3・4校時)
- 10日(金) 書き初め会 1・4年(1・2校時)
3年(3・4校時)
- 13日(月) 成人の日
- 14日(火) 放送朝会
発育測定(1・2年)
- 15日(水) B時程
4時間授業
- 16日(木) B時程
発育測定(5・6年)
委員会活動
- 17日(金) B時程
発育測定(3・4年)
漢字検定(6校時)
- 18日(土) 土曜授業
児童集会
書き初め展始
オリンピック・パラリンピック
特別授業
- 20日(月) 全校朝会
避難訓練
- 21日(火) 縦割り班活動(長縄)
音楽鑑賞教室(1～3年)
- 22日(水) B時程
クラブ活動
校外学習(1年)代々木公園
- 23日(木) B時程
(4～6年6時間授業)
- 24日(金) 七輪体験(3年)
飾り巻き体験(5-3)
- 27日(月) 全校朝会
避難訓練(予備日)
- 28日(火) 琴体験教室(6年)
校外学習(5年)レクサス
- 29日(水) B時程
4時間授業
校内研究授業※3-1のみ5時間
授業(14:40頃下校)
- 30日(木) おはなしポケット
Enjoy!music(4年)
代表委員会
- 31日(金) 飾り巻き体験(5-2)

1月の生活目標

【落ち着いた生活をしよう】

生活指導部 井口 真帆

新しい年が始まり、今年度も残すところあと3か月となりました。今年の4月から子供たちは新しい学年へと進級・進学します。これから始まる、新たな1年を気持ちよくスタートできるように、1月の生活目標を「落ち着いた生活をしよう」にしました。「落ち着いた生活」には、丁寧な言葉遣いをすることや、時間を守って生活するなどがあります。年末年始に子供たちは、特別な行事を体験し、多くの人たちと出会い、言葉を交わしたことでしょう。言葉は人を映す鏡ともいわれます。思いやりのある、丁寧な言葉遣いは人と人との関係も温かくなります。

年の初めである1月は、こうした礼儀正しく、気持ちの良い言葉遣いができることをめあてとしてがんばります。

書き初め会

国語部 青木 円花

新しい年を迎え、新たな気持ちで1月9日、10日に書き初め会を行います。

1・2年生は硬筆、3年生以上は毛筆で、それぞれのめあてに向かって、一字一字心を込めて丁寧に書き上げていきます。

12月17日の書き初めの練習では、今回も和久田先生からご指導をいただきました。どのようにすればお手本のような字を書けるのか、先生の筆遣いを見てしっかりと学びました。先生のご指導を生かした渾身の一作を書き上げてほしいです。

書き初めには“一年間の抱負や目標を定める”という意味と“字の上達を祈願する”という意味があります。これをきっかけに、文字を丁寧に書く意識をもってほしいと思います。

〔2年〕

高武 季美子

2年生は、11月に味噌作りを実施しました。児童が大豆をつぶす作業をするために、あらかじめ豆を柔らかく煮る作業は、2時間以上の時間がかかりましたが、保護者ボランティアの方々が、お手伝いをしてくださいました。

煮あがった大豆は、粒がなくなるまでしっかりすりつぶし、麴を加えて味噌玉にしました。最後に味噌玉を容器の中へ投げ込み、空気をしっかり抜いて容器の中に敷き詰めました。

お味噌は日本食には欠かせない調味料です。しかし、これだけの手間を考えると、ご家庭で一から手作りするということはあまりないかと思います。また、完成までには、この後数か月間寝かし、発酵させる必要があるので、時間もかかります。あえて生活科の授業でこのような体験をさせるのには、日本人としての古くからの知恵や文化に触れ、手作りする良さを感じてもらいたいという思いからです。

現在、生活科の学習で、水仙の球根を植えていますが、そのプランターに小松菜の種を植えて育てています。味噌が出来上がったら、小松菜を入れてお味噌汁にして、手作りの味噌を味わいたいと思います。

この味噌が出来上がるころには、もうすぐ3年生という時期になります。熟成させる味噌のように、中学年へのステップを踏んで行きます。

〔4年〕

井口 真帆

4年生は、12月の体育の学習で、フラッグフットボールに取り組みました。フラッグフットボールとは、アメリカンフットボールが起源になって生まれたスポーツで、タックルの代わりにプレイヤーの両腰に付けたフラッグを取ることから、「フラッグフットボール」という名前になりました。

授業では、相手をかんだり、まどわせたりする動きをチームで考え、作戦を立てて協力して取り組みました。作戦が成功した時には、「ナイスプレー」と声を掛け合い、喜びを分かち合う姿が印象的でした。作戦には名前を付けて、チームのメンバーと「次の作戦はどれにしようか…」と作戦カードを見て、話し合っていました。

「勝負に勝つ」ことは大切なことですが、それ以外にもチームの仲間と協力することや、みんなで楽しく取り組むことができる態度について学ぶことができた学習だったと思います。

フラッグフットボールで学んだことを、今後の学習や生活に生かしてほしいです。



〔専科 音楽〕

篠原 緑

音楽の授業では、歌を歌ったり、合奏をしたり、音楽を鑑賞したりと様々な学習をしています。その中でも音楽を鑑賞する学習では、音楽の特徴に気を付けて聴くことを大切にしています。子供たちは、鑑賞の授業では耳を澄まして音楽を聴いています。

5年生は、12月に港区の音楽鑑賞教室があり、サントリーホールでオーケストラの演奏を鑑賞しました。音楽の時間に鑑賞した「威風堂々」の演奏の時は特に楽器の演奏の仕方や音色に気を付けて集中して聴いていました。1月は、4年生がサントリーホールにオペラ歌手の演奏や、プロの合唱団の演奏を聴きに行きます。また、1年生から3年生はピアノとヴァイオリンの演奏家を学校にお招きし、鑑賞します。これからも音楽を鑑賞する学習を通して豊かな感性を育てていきたいと考えています。

〔音楽委員会〕

青木 円花

音楽委員会は5年生8名、6年生9名の計17名で活動をしています。学校中のみんなが音楽を身近に感じ、楽しめることを日々心がけ、毎回の委員会を行っています。

毎週の朝会で、校歌を歌う際に指揮をしたり、音楽朝会やミニコンサートでは、司会や楽器演奏等を行ったりして学校を盛り上げています。

先月、開校記念週間で楽器体験を行いました。青南小のみんなに楽器で演奏する経験を経て、音楽を好きになってもらえるようにと一生懸命内容を練りました。初めて音楽室の楽器に触れる児童も多く、「演奏は難しかったけど、とても楽しかった。」とこの週間中に何度も楽器体験に来ていた児童もいました。

〔ソフトボールクラブ〕 木下 葵

ソフトボールクラブは、4年生2名、5年生3名、6年生9名の14名で活動しています。野球経験のある人、そうでない人でも楽しめるようにルールを自分たちで工夫しながら取り組んでいます。試合の時には、6年生が中心となってチームのメンバーを分け、練習メニューや作戦を立てる話し合いが行われます。試合が始まれば学年を越えて「がんばれ」「アウトをとるよ」などの声が飛び交います。3学期は、5年生を中心にお互いに声をかけ合い、自主的な運営ができるように取り組んでいます。

〔体育館運動クラブ〕 大野 裕己

体育館運動クラブ4は年生4名、5年生4名、6年生16名の、総勢24名で活動しています。

活動場所は体育館で、バスケットボール、バレーボール、バドミントンといった室内球技や、鬼ごっこ(じゃんけん鬼)などの活動に取り組んでいます。また6年生が中心となってルールやグループ決めを行い、活動終了後には子供たち自身が楽しかったことや、次の活動に生かすための工夫を話し合っています。

4年生から6年生まで学年関係なく、どの子供も楽しく活動に参加しています。